

【基本方向12】健康づくり、スポーツ活動の推進

施策項目	37 生涯スポーツの推進 38 競技スポーツの推進	第2期 教育振興 基本計画 基本施策 との対応	3 健やかな体の育成 14 優れた才能や個性を伸ばす多様で高度な学習機会等の提供 20 絆づくりと活力あるコミュニティの形成に向けた学習環境・協働体制の整備推進
まとめ	冬季スポーツで、小中学生（小6～中2）から有望な選手を発掘・育成し、将来の世界大会でのメダル獲得を目指す北海道タレントアスリート発掘・育成プロジェクトの実施		評価  <b>概ね計画どおり</b>

施策項目37 生涯スポーツの推進

—…目標値（太字）  
■…実績値 %…進捗率

指標の状況	①週1回以上スポーツを実施している成人 (%)	H29目標 65%	②総合型地域スポーツクラブを設置している市町村	H29目標 179市町村	参考指標	(a)市町村立学校体育施設の開放実施校数、利用者数		
施策の推進状況	【Plan】平成29年度の主な施策				【Do】主な実績			
	<p>■ライフステージに応じた地域スポーツ活動の推進</p>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ少年団活動の促進（在籍者数39,260名、施策項目38参考指標(b)）</li> <li>・総合型地域スポーツクラブの育成と設置促進（目標指標②） <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブの中心的な役割を担う人材を養成する講習会の実施（「総合型SCカンファレンス」：札幌市で開催 延べ116名参加）</li> <li>・冬季スポーツの普及啓発(体験教室の開催、指導者養成)</li> </ul> </li> <li>・北海道スポーツネットワーク会議の開催（延べ116名参加）</li> <li>・トップアスリートを活用したスポーツ体験教室（8会場、365名参加）</li> <li>・子どものスポーツ活動をサポートする保護者向けのハンドブックやHPIによる情報提供</li> </ul>			
	<p>■スポーツ環境の充実</p>				<p>学校体育施設の開放促進（体育館150市町村、グラウンド79市町村、プール21市町村、その他（テニスコート等）12市町村）</p>			
	【Check】施策の課題				【Action】今後の方向			
<p>●総合型地域スポーツクラブの設置に向けた支援の充実 〔分析・背景〕</p> <p>成人のスポーツの受け皿となる総合型地域スポーツクラブの設置状況は本年増加し（H26：62.0%、H27：62.5%、H28：58.7%、H29：59.8%）、成人のスポーツ実施状況が58.9%にとどまっている（H24：62.0%、H26：59.1%、H28：58.9%）</p> <p>〔課題〕</p> <p>引き続き、地域住民のニーズにあった総合型地域スポーツクラブの設置や運営に向けた支援体制の充実が必要</p>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合型地域スポーツクラブを運営、指導する人材の資質向上に向けた講習会等を充実</li> <li>・地域住民のニーズにあった専門的知識や技術を持った指導者派遣</li> <li>・地域スポーツ振興の施策やクラブの運営事例についての情報提供</li> <li>・活動場所の不足に対応するため、学校体育施設の開放など既存の公共施設の有効活用を促進</li> </ul>				
総合評価	定量評価	100%以上 (4点)	90~100% (3点)	80~90% (2点)	80%未満 (1点)	その他	平均	
やや遅れ	やや遅れ	0	1	0	1	0	2.0	
	定性評価	(定性評価)						

施策項目38 競技スポーツの推進

—…目標値（太字）  
 ■…実績値  
 %…進捗率

指標の状況	③夏季・冬季オリンピックで活躍する本道出身選手の人数（人） <small>H29目標値：より多くの本道出身選手が活躍し、活躍する</small>		参考指標 (b) スポーツ少年団在籍者数（人） <small>〈在籍者数〉</small>				
	<small>〈本道出身選手〉 103.7%</small> 						
施策の推進状況	<b>【Plan】平成29年度の主な施策</b>		<b>【Do】主な実績</b>				
	■競技力の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ少年団活動の促進（参考指標(b)）                         <ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ少年団の母集団を対象とした「ペアレンツスクール」の開催（道内5会場、延べ120名参加）</li> <li>スポーツ推進に係るスポーツ関係団体が一堂に会し連携・協働を図る「北海道スポーツネットワーク会議」の開催（延べ116名参加）</li> </ul> </li> <li>北海道体育協会が実施するジュニア選手強化事業等への補助（ジュニア強化合宿、トレーニング方法研修会、スポーツ少年団リーダー研修会等）</li> <li>素質ある有望な選手を発掘し、組織的かつ計画的に育成する「北海道タレント・アスリート発掘・育成事業」の実施（カーリング7名、スケルトン2名、ハイアスロン10名）</li> </ul>				
	■スポーツ界の好循環の創出		現役を引退したトップアスリートを採用し、社会人や大学生の現役選手に対する技術やライフスタイル等のサポートの実施（1名採用）				
	■スポーツ交流の促進		<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ合宿に関する市町村の受入体制の把握及び情報提供</li> <li>各国代表団の合宿誘致に向けた、関係団体からの情報収集</li> </ul>				
	<b>【Check】施策の課題</b>		<b>【Action】今後の方向</b>				
●競技団体との連携による選手強化及び指導者養成〔分析・背景〕 次代を担うスポーツ少年団員数が減少傾向にあり（参考指標(b)）、指導者の養成・確保も困難 〔課題〕 引き続き、競技団体との連携によるジュニア期からの効果的な選手強化や指導者養成が必要		競技団体との連携による小・中学生からの有望選手の発掘、育成					
<b>総合評価</b>	<b>定量評価</b>	100%以上 (4点)	90~100% (3点)	80~90% (2点)	80%未満 (1点)	その他	平均
計画どおり	計画どおり	1	0	0	0	0	4.0
	定性評価	(定性評価)					
	—						